

運動部における部活動等の留意事項

参考資料

【屋外で活動する運動部活動】

NO	部活動名	運動の特性に応じた留意事項	共通の留意事項
1	陸上競技・ 駅伝	<ul style="list-style-type: none"> ・集団で走るのではなく、距離を十分にとること ・敵味方の接触がある状態での攻防の練習はさけること 	<p>【活動前】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者は、生徒の健康観察等を行うとともに、体調の優れない生徒は参加させないこと ・更衣室は時間差で使用するなど、狭い空間での接触は避けること ・屋外で更衣する際でも、互いに距離をとること <p>【活動中】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者は生徒から距離をとって指導するとともに、簡潔な指示となるよう工夫をすること ・活動内容はおおむね1時間30分を目安とする ・集団でのランニング等は避ける事 ・大きなかけ声などの活動等は避ける事 ・練習中、順番を待つ際は、互いに距離をとること ・複数人が使用する器具については定期的に消毒すること ・水分補給のためのボトルなどは個人で用意し、回し飲みはしないこと
3	野球 ソフトボ ール	<ul style="list-style-type: none"> ・塁に走者をおいての牽制等の練習は避けること 	<p>【活動後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・互いに接近したミーティングを避けること ・ボール等の使用後の定期的な手洗いを徹底すること <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水飲み場の衛生管理に努めること ・物置や部室等の利用は ・マスクの着用が可能な練習メニューでは着用を推奨すること ・マスクの着用がない場合にはタオル等を準備し、咳エチケットの徹底を図ること
4	テニス ソフトテ ニス	<ul style="list-style-type: none"> ・練習中（ボール拾いも含め）は、仲間との距離を十分にとること ・準備や片づけの際は、最小限の人数で話をしないで行うこと ・ダブルスでの練習は避けること 	<p>【活動後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・互いに接近したミーティングを避けること ・ボール等の使用後の定期的な手洗いを徹底すること <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水飲み場の衛生管理に努めること ・物置や部室等の利用は ・マスクの着用が可能な練習メニューでは着用を推奨すること ・マスクの着用がない場合にはタオル等を準備し、咳エチケットの徹底を図ること

【屋内で活動する運動部】

部活動名		運動の特性に応じた留意事項	共通の留意事項
1	バスケットボール	・仲間と身体接触を伴う練習は避けること ・対人で向き合って行う練習は避けること	【指導前】 ・指導者は、生徒の健康観察等を行うとともに、体調の優れない生徒は参加させないこと ・更衣室は、時間差で使用するなど、狭い空間での接触は避けること 【活動中】 ・指導者は、生徒から距離をとって指導するとともに、簡潔な指示となるように工夫すること ・活動内容はおおむね1時間30分を目安とする ・活動場所の喚起を必ず行うこと ・準備運動や整理運動はペア等では行わず、一人で行うこと ・集団でのランニング等は避ける事 ・大きなかけ声などの活動等は避ける事 ・練習中、順番を待つ際は、互いに距離をとること ・活動場所が狭く、順番待ち等で密集した状態が起こる場合は、1種目ずつ時間をずらして一度に活動する人数を減らすなどの工夫をすること ・複数人が使用する器具については定期的に消毒すること ・水分補給のためのボトルなどは個人で用意し、回し飲みはしないこと 【活動後】 ・互いに接近したミーティングを避けること ・ボール等の使用後の定期的な手洗いを徹底すること 【その他】 ・水飲み場の衛生管理に努めること ・物置や部室等の利用は ・マスクの着用が可能な練習メニューでは着用を推奨すること ・マスクの着用がない場合にはタオル等を準備し、咳エチケットの徹底を図ること
2	ハンドボール	・ネットの準備や片付けの際は、最小限の人数で話をしないで行うこと	
3	バレーボール	・ネットの準備や片付けの際は、最小限の人数で話をしないで行うこと	
4	バドミントン	・ネットの準備や片付けの際は、最小限の人数で話をしないで行うこと ・ダブルスの練習は避けること	
5	卓球		
6	体操競技	・補助を必要とする練習は避けること	
7	柔道	・対人で密着した状態で行う練習は避けること	
8	剣道	・一人で行う練習方法を工夫する事 ※当該種目に必要な体力を高める運動、素振り等の攻防に必要な動きを高める運動、ゴムチューブやダミー人形などを用いた打ち込み練習、ICT機器を活用した技術理解を深める練習など	
9	相撲		
10	空手道		
11	吹奏楽	・少人数のパート別練習のみ行う	